

近年の広州交易会参加者・成約額一覧

(成約額：億ドル、参加者：人)

年度	回数	全世界		日本		備考
		参加者	成約額	参加者	成約額	
2001年春季	第89回	111,886	157.74	5,264	約10	
秋季	第90回	105,031	133.67	5,420	10.7	朱鎔基総理開幕式出席
2002年春季	第91回	120,000	168.80	5,823	9.8	2期に分割開催(各5日間)
秋季	第92回	135,482	184.70	7,115	11.2	
2003年春季	第93回	23,128	44.20	330	1.8	サース発生の影響により参加者減少
秋季	第94回	147,932	204.90	6,351	10.4	琶洲会場の部分併催
2004年春季	第95回	159,717	245.10	5,811	12.3	2会場(琶洲会場併催)
秋季	第96回	167,926	272.00	6,414	14.6	2期2会場方式が定着
2005年春季	第97回	195,464	292.30	5,152	9.7	反日デモの影響により日本人参加者減少
秋季	第98回	177,000	294.30	6,199	13.76	
2006年春季	第99回	190,011	322.20	5,819	14.23	
秋季	第100回	192,691	340.60	6,531	15.82	温家宝総理開幕式出席
2007年春季	第101回	206,749	363.90	5,731	17.41	中国輸出入商品交易会に改称、初の輸入展示区設置
秋季	第102回	189,505	374.50	6,829	17.15	
2008年春季	第103回	192,013	382.30	4,891	17.56	琶洲会場増設
秋季	第104回	174,562	315.50	5,400	13.3	三期制に変更、世界金融危機が影響/ICカード化
2009年春季	第105回	165,436	262.30	4,451	10.25	
秋季	第106回	188,170	304.70	5,732	13.15	
2010年春季	第107回	203,996	343.00	5,466	4.33	
秋季	第108回	200,612	—	6,169	—	尖閣諸島問題でデモ発生
2011年春季	第109回	207,103	368.60	5,564	—	東日本大震災が影響
秋季	第110回	209,175	379.00	7,180	—	110回記念
2012年春季	第111回	210,833	360.30	6,235	—	
秋季	第112回	188,145	326.80	5,064	—	尖閣諸島国有化でデモ発生
2013年春季	第113回	202,766	355.40	5,481	—	
秋季	第114回	189,646	316.90	6,035	—	
2014年春季	第115回	188,119	310.51	5,031	—	
秋季	第116回	186,104	291.60	5,256	—	
2015年春季	第117回	184,801	280.56	4,632	—	
秋季	第118回	177,544	270.10	4,748	—	
2016年春季	第119回	185,596	280.84	4,496	—	
秋季	第120回	185,704	278.90	5,164	—	120回記念
2017年春季	第121回	196,490	300.20	5,000	—	

編集：日本国際貿易促進協会

Data提供：広州交易会香港駐在事務所